

謹んで新春の お喜びを申し上げます



花巻市長

上田 東一

市民の皆さま、新年おめでとございます。

希望に満ちた新春を健やかに迎えのことと心からお喜び申し上げます。

昨年は、節目となる大きなイベントや大会が盛りだくさんの1年でした。

まずは、花巻市合併10周年を迎え、これまでの10年を振り返るとともに、さらなる飛躍へ向けた第一歩を踏み出しました。その後、宮沢賢治生誕120年記念事業や全国神楽大会ハヤチネ2016を開催し、全国から多くの賢治・神楽ファンの皆さまにおいでいただきました。

昭和45年以来、46年ぶりに岩手県での開催となった第71回国民体育大

会「希望郷いわて国体」、引き続き開催された第16回全国障害者スポーツ大会「希望郷いわて大会」では、全国一流のアスリートと応援に駆け付けた皆さまから本市の体育施設はもとより円滑な大会運営、心温まるおもてなしに高い評価をいただきました。大会期間中に本市に2泊された天皇皇后両陛下には、本市が世界に誇る早池峰神楽をご覧いただきました。ご協力いただきました関係団体や市民ボランティアの皆さまに心よりお礼申し上げます。まさに市民一丸となって全国から本市を訪れたお客さまをおもてなした1年でありました。

昨年6月には、今後の本市のまちづくりを進める上で指針となる「花巻市立地適正化計画」を作成しました。本計画は、医療・福祉施設、商業施設、住居などがまとまって立地し、公共交通によるそれらの施設へのアクセスを容易にすることで、医療福祉サービス機能や生活サービス機能をしっかりと維持できるコンパクト・プラス・ネットワークを実現したまちづくりを推進することを定めたものです。市内4地域にはそれぞれ中心市街地があります。本計画ではこのうち国の補助金を活用できる花巻地域の中心部に「都市機能誘導区域」を設定するとともに、総合花巻病院移転整備への支援や広場の整備などを掲げています。本年はその計画の中で総合花巻病院の移転新築計画がいよいよ実行に移されることが期待されます。

さらに、国の支援を受けながら花巻地域の中心市街地に災害公営住宅を整備する計画や、各地域の皆さまが公共交通を利用してまちなかに行くことができるような予約乗合バスを利用した交通体系の整備を進めていくことを予定しております。

また、現在、今後3年間のまちづくりにおいて本市が取り組む施策の基本的な方向性や数値目標、主要事業を示す第2期中期プランの策定を、市民の皆さまのご意見をお聞きしながら進めているところです。

今後におきましても、本市の活性化のため皆さまと一緒に考え、取り組んでまいりますので、ご支援ご協力をお願いいたします。

結びに、本年が皆さまにとって幸多き年になることを心より祈念申し上げます。新年のあいさつといたします。